

戦没者の英霊を悼む

- 戦没者追悼式開催 -

→ 御霊を偲び、祭壇に花束を献花する西川町長。



10月1日、改善センターで戦没者305柱の英霊を奉り、その遺族や関係者約200人が出席して戦没者追悼式が執り行われました。厳粛な雰囲気にも包まれた式典の中で西川町長は「戦争の悲惨さと皆様方の尊い犠牲があったことを語り継ぎ、教育・福祉の充実をはかり、いっそうの努力まい進することをお誓いします。」と式辞を述べ、黙祷や追悼の言葉の後、光陽会津奈木支部による献詠「英霊を弔う」が捧げられ、参加者全員が献花を行いました。

法務大臣より感謝状

- 人権擁護委員 -

佐々木省三さん（日添地区）

佐々木省三さんは、平成10年に人権擁護委員として委嘱されて以来、4期12年という永きにわたって、人権擁護委員としての職務に尽力され、平成22年10月に任期満了で退任されることとなりました。

10月13日に行われた感謝状の伝達式は、佐々木さんの長年にわたる人権擁護の貢献に対し贈られたものです。



こちらもスポーツの秋到来！ 福祉スポーツ大会開催

→ 新しい競技「仮装行列」。ジャンボパンツ等に替えながらのリレーに会場からは大きな笑い声が。



10月24日、第30回福祉スポーツ大会が開かれました。この大会は、老人クラブ連合会、母子会、身体障害者互助会、民生（児童）委員協議会などの参加のもと、毎年開催（社会福祉協議会主催）されているものです。午前中はもつかと思われた天候も準備体操の途中で雨が降り出し、急ぎょB&G体育館に場所を移して競技開始。仮装行列やペンギンリレー等の新たな競技も行われ、歓声と笑い声の中、どのチームが優勝するかわからない大接戦となり、老人B（川北、小津奈木）と母子チームが同点優勝となりました。

一緒に歌おう♪DOYO組 童謡コンサート開催！

10月24日、つなぎ文化センターでDOYO組童謡コンサートが開催（町文化協会と（財）熊本県立劇場主催）されました。当日はあいにくの雨模様となりましたが、たくさんの方が訪れ、DOYO組が歌う懐かしい童謡に、時には一緒に口ずさんだり、手拍子をしたり会場は大盛り上がり！子ども達が舞台上上がって歌ったり、隣の人と手を繋いだり、絵本の読み聞かせがあったりなど、趣向をこらしたコンサートに会場は終始楽しそうな雰囲気につつまれていました。

→ 元気に舞台上に上がる子どもたち。物怖じしないたくましい姿に大きな拍手が上がっていました。

